



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2006.2.1
NO.8

1. ガバナーメッセージ 1～2
2. クラブの活性化とCLP論争 2～4
3. ロータリーのルールに親しみを 4～5
4. 新入会員紹介 6
5. 訃報 6～7
6. ポールハリスフェロー・米山功労者（12月分） 8～9
7. 出席報告（12月分） 10
8. 2月行事予定表 11



〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F
国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所
TEL (073) 428-2640
FAX (073) 428-2643



ガバナーメッセージ

ガバナー 平尾 寧章

クラブ会長・幹事様

日本でも1番温暖な2640地区ですが、今年の冬は寒い日が続きました。

現在、インフルエンザの大流行は報道されていませんが、おそらくワクチンの効果もあるのではと思います。インフルエンザウィルスは毎年少しずつ型が変化しますのでワクチンを毎年注射します。人に感染のなかった鳥インフルエンザも人が感染するようになり対策が検討されています。

ロータリーも101年目となり創生期より少しずつ変わってきています。

親睦から始まったロータリークラブはアーサー・フレデリック・シェルドンの“*He Profits Most Who Serves Best*”（最もよく奉仕する者、最も多く報いられる）の職業奉仕の実践哲学を開発し、そして一定の枠を設けての社会奉仕活動、さらにロータリー財団と共に国際奉仕を目指し、発展してきました。

私がロータリークラブの会員とならせて頂いた30年前はロータリーは単年制として1年ごとにロータリー活動が変化するのが当たり前でした。その理由は会員がロータリークラブを構成している各組織を満遍なく体験することによってロータリー全体をつかんでいこうということでありました。そしてクラブが行う社会奉仕に始まる団体奉仕は一会計年度に完了出来るものを選ぶのが好ましいとされていました。それは、毎年、同じ対象に同じ奉仕活動を続けていると受益者の方に慣れが出てくる。又、クラブの財源はニコニコ箱でありますから限度があります。しかし地域のニーズは沢山ありますから1つだけにするのは公平でないという考え方でありました。

しかし、最近は継続性が次第に重視されています。例えば身体障害者と共に楽しんだり木を植えたり公園や川を清掃する等、受益者に喜んでもらい、ロータリアンも感動を味わいます。継続していく価値があります。

又、国際奉仕に目を向けますと、ポリオに取り組んで18年ほどになるでしょうか、感染者、何十万人が百人単位の発生になっています。ロータリーが貢献したことは間違いはない事実です。このような潮流が継続性の要素をもったCLP（クラブリーダーシッププラン）に引き継がれて来ているのではと考えます。

2月は世界理解月間です。

ポール・ハリスが3人の友人と最初の会合を持ったのは1905年2月23日でした。国際ロータリーでは2月をロータリーの究極の目標の国際理解と親善として世界平和の推進するため、ロータリーの創立記念日の2月23日を「世界理解と平和の日」としています。

ロータリアンは地域社会だけでなく、世界に眼を向け奉仕の実践が求められています。

ジョナサン・Bマジアベ元RI会長、そしてグレンE・エステス元RI会長の方針を引き継ぎカール・ヴィルヘルム・ステンハマーRI会長は識字・水・飢餓・保健の改善を目標として

継続的な活動を要請しています。

当地区ではクラブを中心に又、数クラブ合同での世界社会奉仕ファンドを使って実践して頂くため世界社会奉仕委員会が、お手伝いをしています。

春に向かってクラブが活性化していくよう、会長・幹事様のリーダーシップを発揮して頂くことを期待しています。

追伸：私ことながら、正月に副鼻腔炎（蓄膿）の手術を受けました。2ヶ月ほどすると声の響きも、よくなるそうであります。公式訪問等ではスピーチがお聞きづらかったかと思います。又、お話すの機会もありますので、その時はよい声になっているよう発声練習に努めます。



クラブの活性化とCLP論争

パストガバナー 中村 幸吉

・発端は！ そして反撥

CLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）が、地区において、初めて問題になりましたのは、昨年1月15日に開催された地区諮問委員会においてでした。成川PDG（研修リーダー）が、2004年11月のRI理事会ハイライトにCLPを含む改訂版の推奨クラブ細則が載っている、と紹介されたのです。それは「4大奉仕は基本的な枠組みではあるが、新しいクラブ委員会はCLP（会員増強、広報、管理、奉仕プロジェクト、財団の5つの委員会制）に基づいて作るべし」とあり、クラブの委員会構成をより機能的に、且つ効率的にするというものでした。

私も含めて、皆さん、そんな馬鹿な！と反撥しました。この委員会構成では、ロータリーの綱領である4大奉仕部門による4委員会制が否定され、綱領に抵触するのではないかと。そして、改正された推奨クラブ細則が2004年版手続要覧に載ってから半年も経たない内に、これを再改正する権限が理事会にあるのか！

・情報を集める

その後、地区のクラブ情報・規定委員長会議、あるいは第1回ペッツにおいて上の趣旨で説明をして参りました。ただ、重要なことですので、引き続き情報の収集に務めました。その中に、我々にとって無視できないことが幾つかありました。3つほど挙げておきます。

始めに、挙げておきますが、三軒ガバナーエレクトがこのCLPについて柔軟な姿勢を持たれていることです。次年度の地区のリーダーシップをとって戴きますので、ここのことは重要です。2つ目は、地区大会の初日、10月22日に前窪PDGのコーディネートによる「クラブの活性化」パネルディスカッションにおいて、川村有田RC会長が”クラブの活性化の絶好の機会にしたい”とCLPを評価したことです。そして、10月末開催のゾーン研究会において、第2840地区の前橋RCが、クラブを沈滞から救うため、思考錯誤の結果、実施して成果を挙げた委員会構成が、たまたまCLPと類似した結果となったことを公式に発表したことです。

・資料（245-JA）における記述

以上のような状況の時に、クラブ・リーダーシップ・プラン資料（245-JA）がRIから送られてきました。早速、精読したところ、上記の3点についての答えらしきものが随所に認められました（この資料は12月4日に開催された第1回PETSにおいてクラブ会長エレクトに配布されております）。

幾つか挙げてみますと、

- ① プランの採用は義務付けられたものではない
- ② プラン採用の利点は、多くの会員の協力のもとクラブの運営が簡素化されることである
- ③ プランを施行するには、長期目標を立て、推奨クラブ細則に修正を加える必要がある
- ④ クラブ独自の特性を反映させたクラブ細則を選択する。CLPも見直す。

などとあり、これまでのRIの押しつけがましい論調が無く、その対応が極めて柔軟になっていました。要は、前橋RCの例のように、沈滞気味のクラブをどうしたら活性化できるのかを検討する時には、このCLPは大へん参考になる、と認識を新たにしました。

・それでもRIのやり方はおかしい！

CLPそのものは、以上のようにある種の評価を与える必要がありますが、国際ロータリー、特に理事会の姿勢には問題があります。

①推奨クラブ細則は、3年毎の規定審議会によって定款、細則が変更されますので、これに適合するように修正され、規定審議会開催年度版の手続要覧に掲載されます。今回は、修正された推奨クラブ細則の載っている2004年版の手続要覧が発行されて、間なしに新しい推奨クラブ細則を理事会が出してきました。このようなことをする権限は理事会にはありません。手続きがおかしいのです。

②DLPがそうでしたが、CLPも含めて地区、クラブの運営に関わることは、すべて規定審議会の審議の対象にする必要があります。DLPもCLPもこの手続きを踏んでおりません。我が地区では、次の規定審議会（2007年4月開催予定）に上記の2つの点に関して立法案を提案すべく、地区情報・規定委員会の上野山委員長を中心にして、準備を進めております。我々は理事会に猛省を促すと共に、RI理事の選出にも関心を持たなければいけないと思います。

・さらに大切なことは！

CLPでは、クラブの運営を機能的、効率的にと主張しています。CLPの云うところの会員の数、奉仕の量の機能的、且つ効率的な拡大には、私は空しさを感じます。週に1回、例会に出席し、仲間と顔を合わせ、じっくりと親交を暖めるのは何のためなのか！、親睦と奉仕によって何時の間にか自らの生き様、生き方を向上させる、すなわち、自己研鑽をしているのだという決議23-34のほうに人間として魅力を感じます。そのように私はロータリーを見てきました。CLPを論議するとき、決議23-34の説くロータリーの哲学をもう一度見直すことも大切である、と私は考えております。

以上

ロータリーのルールに親しみを

国際ロータリー第2640地区
情報・規定委員長 上野山 英樹



サッカーも今や野球に次ぐ国民スポーツとしての座を築いたようです。野球の季節が終わるとサッカーのシーズンを迎え、愚生のようにテレビ観戦者兼サポーターであっても年間を通じて楽しむことができます。その楽しさを生み出すものはなんでしょう、それは、選手達がお互いの約束事すなわちルールに従って懸命なプレーを展開し、勝っては泣き敗れては泣く、そんな素晴らしい感動を与えてくれるからではないでしょうか。もし、ルールもなく「何でもあり」であれば、心底ゲームを楽しむ事ができるでしょうか。

ロータリーにおいても同じことが言えるのではないのでしょうか。

そもそも、ロータリーの規約やルールは、目的達成のために組織が円滑かつ能率的に運営され、会員がとるべき行動をわかり易くするために設けられたものであることは、誰もが認識しているところです。時にはそれらが憂鬱しくまた重荷に感じられることがあります。しかし、前述したスポーツ・シーンになぞらえて「何でもありのロータリー」を想像するとき、鳥肌の立つのをおぼえませんか。ロータリーが誕生して101年が経ちました、この長い存続と発展は、多くの先達がロータリアンとしてロータリー・ライフに、また自らの社会生活や生業に、ルールを身近なものとして生かし守り続けてきたからにはほかありません。換言すればルールの下に楽しんできたからではないのでしょうか。

ここ近年、ロータリーの規約が多く改正され、緩和の方向に流れているように思われます。しかし一方ではクラブ理事会の権限の強化が図られています。このことはクラブ・ロータリア

ンが親しめるルールをそれぞれに決める機会が与えられたということでもあります。また、規約を見直すために国際ロータリー規定審議会が3年に一度開催されます。この審議会は国際ロータリーの唯一の議会であり、立法機関として存在します。2007年規定審議会も1年後に開かれ、当地区からは中村 幸吉PDGが代表議員として出席されます。ここでは、「定款文書」と呼ばれる国際ロータリーの定款・細則、標準クラブ定款の改定が、またRI理事会への勧告や要請が決議されます。この場こそクラブがルール改定の提案や意見表明の出来る機会であり、その権利を有するものです。「クラブからの小さな声など届かないよ」と言下に捨て去らずに(2003年度では当地区提案が2件採択されています)クラブが思うところを声高にRIに発信して下さい。そのときにあって「守るべきものと変革すべきもの」について十分な議論をして下さい。今回の提案の地区締切りは2月28日です。

本年、RIから「クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)」が提唱されました。その提唱の手順にはいささか問題があると思われませんが、すでに推奨クラブ細則が改定され、次年度クラブ会長要覧に掲載されている事は事実です。本年地区委員会ではクラブ委員長会議で、また地区大会では第1日目のパネル・ディスカッションでCLPの勉強会を設けました。本年はもとより次年度もクラブでのCLPへの対応について研究と議論の期間として位置づけています。地区としても可能な限りの情報を提供させていただきます。しかし、その是非論は別として、RIによるCLPの提唱は私たちクラブにまたロータリアンに、ともすれば無意識となっていた「ロータリーの綱領」再確認の絶好の機会となったのではないのでしょうか。本年幾つかのクラブ例会でCLPについての卓話の機会をいただきましたが、冒頭常に「ロータリーの綱領」について時間の多くを割いてお話をさせていただきました。度重なる規約改正にも拘らず「ロータリーの綱領」は70有余年不変であり、今なお燦然と輝き続けていることに改めて思いをいたして欲しいと願います。

RIの今後の動向に関心は必要ですが、現時点ではCLPの採択はクラブの自由とされています。CLPは定款ではなく、クラブ細則の範中であります。採択を検討される場合はクラブ会員による十分な話し合いを経てそれぞれのクラブにあった内容や組織を策定することを心がけていただきたいと思います。

さあ、この機会にロータリーのルールに親しみをもってください。そして、そのルールのもとロータリー・ライフをエンジョイしようではありませんか。



新入会員紹介

12 月



こやま しゅうじ
小山 修司

所属クラブ：御坊RC
職業分類：進学塾
生年月日：1958年4月24日



いしい ひろし
石井 博

所属クラブ：和歌山RC
職業分類：輸入自動車販売
生年月日：1965年6月24日



はっとり きよし
服部 潔

所属クラブ：和歌山東RC
職業分類：税理士
生年月日：1945年2月18日



訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



にしむら つねよし
西村 恒良様 (岸和田東RC)

2005年12月18日死去
在籍期間：29年6ヶ月
職業分類：織物製品加工
ポールハリスフェロー
(マルチプル) ③
米山功労者 4回
(追記) 2001年～2002年
2002年～2003年
6組 ガバナー補佐
生年月日：1930年6月16日



にしもと よねぞう
西本 米三様 (松原RC)

2005年12月3日死去
在籍期間：24年11ヶ月
職業分類：プラスチック製造
ポールハリスフェロー
ポールハリスフェロー (1983年11月)
米山功労者 米山功労者 (1980年10月)
生年月日：1925年5月26日

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



つちはし まさよし
土橋 正宜様 (和歌山RC)

2005年12月17日死去

在籍期間：11年8ヶ月

職業分類：電気器具卸販売

ポールハリスフェロー なし

米山功労者 1回

生年月日：1939年12月6日



みなみ ひろし
南 宥様 (和歌山東南RC)

2005年12月1日死去

在籍期間：34年10ヶ月 (チャーターメンバー)

職業分類：病院

ポールハリスフェロー

マルチプル・ポールハリスフェロー①

米山功労者 米山功労者 (マルチプル) ③

生年月日：1932年11月10日



PHF・ベネファクター（12月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
成川 守彦	9	有田	茨木 孝一	BE	岸和田
柿木 宏允		御坊南	大賀 祐造	BE	岸和田
坂口 正信	1	御坊南	大澤 徳平	7	堺
谷口 卓司	1	御坊南	松本 ひろ子	2	堺おおいずみ
田中 寛司	2	橋本	大仲 広司	1	堺おおいずみ
奥 勝次	2	海南	今野 華	1	堺フェニックス
西岡 健治	2	海南	犬伏 幸代	1	堺フェニックス
柳川 泰彦	1	海南	田中 範子	1	堺フェニックス
西田和 滋	BE	河内長野東	永山 健二	3	高師浜
西田 幸康	1	河内長野東	上原 俊宏		田辺東
堀田 智彦		河内長野東	小久保 彰子		和歌山アゼリア

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者（12月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
小池庸子	2	御坊	樋口弘三	4	堺フェニックス
森 民夫	6	御坊	片木 修	2	堺フェニックス
沼野恭一郎	2	御坊	田中範子	2	堺フェニックス
地庵省吾	5	御坊	上田俊夫	6	堺フェニックス
上西好子	3	御坊	矢ヶ崎 修	2	堺東
大谷美智代	1	和泉	濱口正義	15	堺西

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
奥 勝次	7	海南	沈沢政男	5	堺西
新井宏昌	2	岸和田北	尾崎光春	1	新宮
井上 弘	3	岸和田北	内藤恭子	7	和歌山アゼリア
小山潤二	2	岸和田北	澤本栄子	1	和歌山アゼリア
三森勇作	3	岸和田北	笠野 晃	2	和歌山北
森垣確士	3	岸和田北	金谷晴夫	2	和歌山北
白井壽晃	3	岸和田北	川上清毅	5	和歌山北
楠井誉久	4	粉河	森本芳宣	2	和歌山北
森下 博	1	粉河	岡田将生	15	和歌山北
中谷新治	1	粉河	嶋 義樹	2	和歌山北
谷口寿英	5	粉河	田島耕司	3	和歌山北
宇田勝彦	5	粉河	上田耕臣	1	和歌山北
植田範矢	5	粉河	角谷泰三	2	和歌山東南
堀本京子	11	串本	溝落和作	3	和歌山東南
			奥村智子	1	和歌山東南



第2640地区 出席報告 (2005年12月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	12月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	12月 出席率	平均 出席率
	05.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計					05.7.1	12月末	12月	累計	12月	累計			
有田	41	41	0	0	0	0	4	90.32	90.68	大阪狭山	6	6	0	0	0	0	4	90.00	89.80
有田南	43	43	0	0	0	0	3	91.23	91.37	りんくう泉佐野	31	30	0	0	1	1	3	76.31	78.94
有田2000	22	21	0	0	1	1	3	83.33	82.83	堺	78	79	0	2	1	1	4	96.23	94.76
藤井寺	12	12	0	0	0	0	3	97.20	88.30	堺東	32	32	0	0	0	0	3	97.62	97.56
藤井寺しゅら	17	17	0	0	0	0	4	100	91.30	堺北西	19	21	0	2	0	0	3	83.33	80.92
御坊	60	61	1	1	0	0	3	91.20	90.09	堺泉ヶ丘	26	26	0	1	1	1	3	89.74	88.77
御坊東	21	20	0	0	0	1	3	88.33	86.94	堺北	42	43	0	3	2	2	3	83.84	89.58
御坊南	33	36	0	4	1	1	3	91.18	89.10	堺南	44	41	0	0	3	3	3	83.33	84.92
羽曳野	31	32	0	1	0	0	3	93.57	95.18	堺中	34	35	0	1	0	0	4	68.03	67.72
羽衣	25	27	0	3	0	1	4	89.42	89.25	堺南西	5	4	0	0	0	1	3	100	95.83
阪南	22	21	0	1	1	2	4	80.68	77.93	堺西	25	26	0	1	0	0	4	91.04	97.85
橋本	48	51	0	4	1	1	3	81.74	87.29	堺おおいずみ	36	37	0	1	0	0	3	97.92	97.31
橋本紀ノ川	22	23	0	1	0	0	3	95.20	95.90	堺フェニクス	27	26	0	0	1	1	4	77.50	79.27
岩出	31	30	0	0	1	1	4	87.13	90.90	堺清陵	24	24	0	0	0	0	4	95.45	97.90
和泉	37	37	0	0	0	0	3	94.44	88.88	堺泉北	24	23	0	2	2	3	4	86.36	88.41
和泉南	40	38	0	0	2	2	4	64.74	70.01	堺東南	15	15	0	0	0	0	4	93.18	94.06
泉大津	51	52	0	2	1	1	3	79.33	83.52	泉南	23	23	0	1	0	1	4	80.95	81.15
泉佐野	37	38	0	1	0	0	4	92.24	89.37	新宮	62	64	0	2	0	0	3	88.02	85.80
海南	51	50	0	0	1	1	4	94.45	91.03	白浜	16	16	0	1	1	1	3	95.56	94.71
海南東	68	68	0	1	0	1	3	85.86	86.50	忠岡	16	16	0	0	0	0	4	78.85	72.20
海南西	25	25	0	0	0	0	4	87.00	85.00	太子	7	8	1	1	0	0	4	37.49	43.55
貝塚	23	22	0	0	0	1	3	92.14	96.18	高石	34	36	0	2	0	0	4	73.07	75.33
貝塚コスモス	22	22	0	0	0	0	3	94.44	74.02	高師浜	21	23	0	4	1	2	4	81.25	89.85
関西国際空港	41	41	0	1	1	1	3	63.25	66.59	田辺	79	84	0	7	1	2	4	88.44	89.96
河内長野	33	32	0	1	1	2	3	73.10	78.00	田辺はまゆう	33	33	0	2	2	2	3	92.16	85.98
河内長野東	26	27	0	1	0	0	3	93.94	94.14	田辺東	49	49	0	0	0	0	4	100	96.80
岸和田	60	59	0	1	0	2	3	89.94	87.77	富田林	37	36	0	0	0	1	5	81.54	77.40
岸和田東	70	68	0	1	1	3	3	92.66	92.47	富田林南	23	23	0	0	0	0	4	78.75	87.85
岸和田北	35	33	0	0	1	2	4	93.33	95.58	打田	12	13	0	1	0	0	4	96.15	96.29
岸和田南	25	22	0	0	0	3	3	86.36	88.89	和歌山	67	70	1	9	3	6	3	93.33	91.44
粉河	38	38	0	0	0	0	3	84.69	86.55	和歌山アゼリア	44	45	0	1	0	0	3	86.66	86.11
高野山	26	26	0	0	0	0	3	81.67	87.06	和歌山東	62	63	1	4	2	3	4	93.30	92.80
串本	10	10	0	0	0	0	3	76.67	68.75	和歌山城南	44	43	0	0	0	1	4	83.55	86.04
松原	49	47	0	0	1	2	3	87.50	88.77	和歌山北	55	52	0	2	5	5	4	76.93	69.30
松原中	28	30	0	2	0	0	3	79.01	88.63	和歌山南	93	92	0	1	2	2	3	81.82	81.90
美原	27	27	0	1	0	1	4	94.30	93.70	和歌山中	36	36	0	1	1	1	3	86.67	92.56
那智勝浦	19	21	0	3	1	1	5	76.84	72.38	和歌山西	29	26	0	1	2	4	4	95.65	92.69
大阪金剛	38	33	0	0	5	5	4	82.60	82.25	和歌山東南	38	36	0	0	1	2	3	84.85	88.89

クラブ	7月1日クラブ会員数				12月末クラブ会員数				12月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2520	女性	135	男性	2527	女性	129		12月	累計	12月	累計
76	2655				2656				87.55	4	83	52	82

